

# サーチコンソールで アクセス数を増やす方法

本日はセミナーにご参加いただき  
ありがとうございます

- 12:45にセミナーを開始いたします
- マイクをオフにさせて頂いております。周囲で音がしてもセミナーには影響ありませんので、ご安心下さい
- ぜひ、メモをご用意ください



# あきばれホームページ

## サーチコンソールで アクセス数を増やす方法

株式会社WEBマーケティング総合研究所

2021/10/7

# 本日の目次

---

1. PDCAの重要性
2. アクセスを増やすためには、Search Consoleを確認
3. お問い合わせ率を改善するためには、アクセス解析を確認
4. まとめ

# 1. PDCAの重要性

# PDCAとは？

ご存知の方も多いと思いますが、PDCAは

1. Plan(計画を立てる)
2. Do(実行)
3. Check(評価)
4. Act(改善)

の4段階を繰り返すことで物事を改善していく手法です。



# PDCAの重要性

検索結果でご自身のサイトの順位が変わった際に  
Googleなぜ上げたのか、なぜ下げたのかをフィードバックしてくれません。

**PDCAサイクル**を回していただくことで、ご自身で何が良かったのか、悪かったのかなど判断出来るようになります。

また、作りっぱなしではなく、改善をしていくことで、  
よりユーザーからも**使いやすいサイト**だと  
判断してもらいやすくなります。



# ホームページにおけるPDCAの考え方とは

弊社でご提案しているPDCAの回し方は、1ヶ月単位で以下の4段階を繰り返す方法です

1. Plan(1ヶ月の目標と目標を達成するための施策を立てる)
2. Do(ホームページを更新する)
3. Check(ホームページの状態を確認する)
4. Act(確認した結果を元に、次の月の目標と施策を立てる)



# PDCAのC (check)

ホームページの状態を確認する時は、

- アクセス数
- CVR(アクセスがお問合せに繋がる確率)

この2つの観点で確認してください。

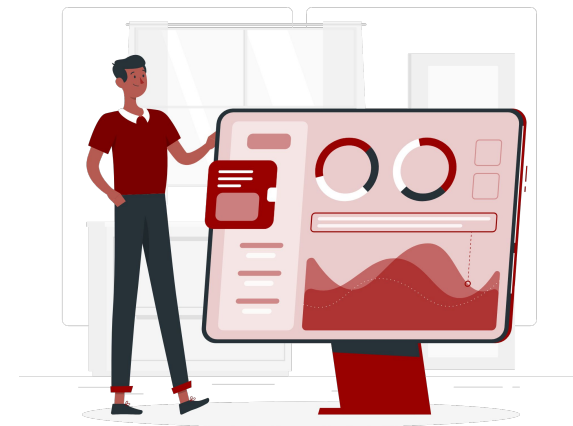
なぜなら、お問合せ数は「**アクセス数×CVR**」だからです。

例えば、アクセス数とCVRが以下の数値だった場合、  
お問合せ数は10件となります。

月間アクセス数: 1,000回

CVR: 1%

**1,000(月間アクセス数)×0.01(CVR) = 10件(お問合せ数)**





# PDCAのC (check)

ホームページの状態を確認する (Check) 際に、オススメの方法が2つございます。

1. 高度なアクセス解析をみる
2. Search Consoleをみる

です。

まずは、Googleが提供しているSearch Consoleについて解説いたします。



## 2. アクセスを増やすためには、 Search Consoleを確認

# Search Consoleとは

# Search Consoleとは

**Search Console**（サーチコンソール）とは、Googleが無料で提供しているホームページ管理者向けのツールです。

Search Consoleには、ホームページを運用していく中で役に立つ機能がたくさんあります。

ホームページを検索結果の上位に表示させたい方は、**必ず登録**した方が良いツールです。



# 狙いどころのキーワードを見つける方法

# 狙いどころのキーワードを見つける方法

Search Consoleから、「**検索パフォーマンス**」にて、検索結果に表示されてるキーワードごとに

- キーワードの順位
- そのキーワードで検索結果に表示された回数
- クリックされた回数
- 表示された回数のうち、どれくらいの割合で運用しているホームページがクリックされたか

を調べることができます。

**検索順位が低い**が、**表示回数が多い**場合は、少しでも順位を上げることでアクセスが増える狙い目のキーワードとなります。

# 改善すべきページを見つける方法

# 改善すべきページを見つける方法

検索順位が高いが、CTRが低いページがないかさがしてください。

この場合せっかく検索順位が高いにも関わらず、ページタイトルでユーザーの興味を引けずクリックされていない可能性が高いです。ページのタイトルを改善することでCTRが上がり、もともと検索順位が高いキーワードですので、**アクセス数**も見込めます。





### 3. お問い合わせ率を改善するためには、 アクセス解析を確認

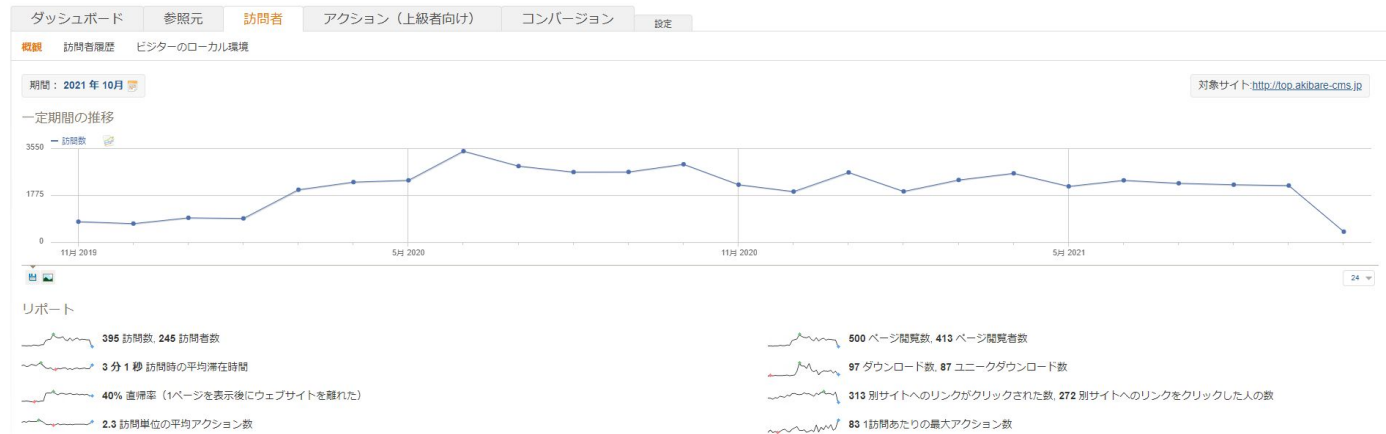
# 高度なアクセス解析の見方

# 「アクセス数」観点での確認方法

アクセス数の観点からホームページの状態を確認する時は、アクセス解析で

- ホームページ全体がどれくらい見られているのか
- ホームページ全体がどこから見られているのか

の2点を「1ヶ月単位」で確認してください。



# ホームページ全体がどれくらい見られているのか

---

ホームページがどれくらい見られているのかは、

1. ホームページ全体のページ閲覧数と訪問数(CVRを算出)
2. お問い合わせに繋がるページ<sup>(※1)</sup>のアクセス数

を確認をしてください。

※1 サービス紹介ページ、料金表ページ、サービスの流れページ、お問い合わせページ

# ホームページ全体がどこから見られているのか

---

ホームページ全体がどこから見られているのかは、参照元タイプごとのアクセスを確認してください。

サイトがどこから見られているかは、アクセス解析の「参照元」の「**参照元タイプごとの詳細**」で確認できます。

自分の思ったとおりのアクセス数が取れていない場合は、何が原因なのか仮説を立ててみましょう。

検索エンジン経由のアクセス数が思ったより少ない場合は、狙っているキーワードの順位を確認することで、仮説が立てやすくなります。

# アクセス数が減った原因を見つけ出す方法

# アクセス数が減った原因を見つけ出す方法

---

- ・検索経由のアクセス数が減った時期を特定
- ・その時期にクリック数下がったキーワードを見つける
- ・その上で、掲載順位と表示回数を確認する

↳掲載順位がキープ or 上がったが、表示回数は減った → 検索キーワードの需要が減ったので、他のキーワードを狙う必要がある

↳検索順位が下がったが、表示回数そのまま → Googleからの評価が下がったので、ページの改善が必要

## 4. まとめ



# まとめ

---

- まずはアクセス解析でホームページの状態を確認
- Search Consoleを使って狙うキーワードや、改善すべきページ、アクセスが減った要因を確認

# まだまだコロナは続きますが..

---

来週も、木曜日の12:45～13:30を  
予定しています

次回：未定

新型コロナウイルスに負けずに  
がんばりましょう！